

発表要項

【座長の皆様へ】

担当のセッション開始15分前までに、会場内前方の次座長席へお越しくください。
進行および時間管理は座長に一任致します。時間厳守の上、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

【演者の皆様へ】

講演開始30分前迄に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30分前迄に PC 受付へお越しくください。
ご発表開始の10分前までに、会場内左側前方の次演者席へご着席ください。

I. 発表方法

- (1) 発表形式はPC（パソコン）発表です。スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、USBメモリ、PC本体のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 対応アプリケーション
OS：Windows10
アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016
画面のサイズ：XGA（1024×768）
発表時のPC操作については、ご自身で行ってください。
- (4) 文字フォントは標準で装備されているものをご利用ください。特殊なフォントの場合、表示のずれ、文字化けが生じることがありますのでご注意ください。
推奨フォント 日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語：Arial、Times New Roman
- (5) 動画は、Windows Media Playerで動作するファイル形式をご使用ください。
動画を使用される場合は、PC本体のお持ち込みをお勧めいたします。
- (6) 音声出力はできません。
- (7) Macでデータを作成される場合には、必ずPC本体をお持ちください。
- (8) 発表時間は下記の通りです。スライドの枚数に制限はありませんが、スケジュールが非常にタイトであるため、時間厳守をお願いいたします。

教育講演・ワークショップ …… 事前にご案内いたしました発表時間でご発表ください。
一般演題 …………… 発表7分、質疑応答3分
優秀演題賞候補演題 …………… 発表7分、質疑応答8分

II. 発表データをお持ち込みの方へ

■ メディア持ち込みの場合

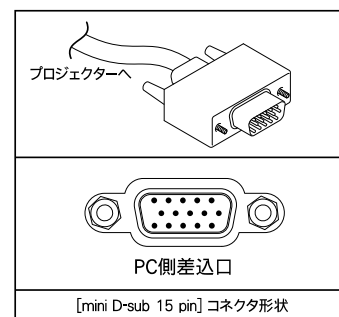
- (1) 発表データはメディアに保存した後、事前に別のPCにコピーして、正常に動作することをご確認ください。
- (2) 会場にて受付されたデータは事務局で用意したPC内にコピーさせていただき、USBはその場で返却いたします。PC内にコピーした発表データにつきましては、発表終了後、学会事務局で責任をもって削除いたします。
- (3) 発表用のファイル名は「セッション名_演題番号_氏名」としてごください。
例：一般演題_01_日本花子.pptx

■ ノート PC をお持ち込みの場合

- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
- (2) お持ち込みいただくPCの機種、OS及びアプリケーションソフトの種類は問いません。動画も使用

できます。

- (3) 会場のプロジェクターへは、一般的な外部出力端子（D-Sub15pin）での接続となります（右図参照）。Macintoshや一部のWindowsマシンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- (4) ACアダプターを必ずご持参ください。
- (5) 発表中にスクリーンセーバーや省電力設定により電源が切れないよう、あらかじめ設定の確認、変更をお願いいたします。
- (6) 発表終了後は、オペレーター席でPCを返却いたしますので、お立ち寄りください。



Ⅲ. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

■ 開示しなくてはならない筆頭演者 臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず、開示する必要があります。開示に関しては、投稿規定細則にあります日本産科婦人科学会「利益相反に関する指針」運用細則によります。

■ 発表における開示方法

発表では学会 HP (<http://www.jsoghn.jp/scientific/>) 掲載のひな型 (ppt)、あるいは下図に準じたスライドを呈した上で、利益相反状態の有無を述べてください。

